

8. 地産地消優良活動表彰事業中央審査対象者の概要

団体名：特定非営利活動法人 いわてNPOセンター

代表者：高井昭平

所在地：岩手県盛岡市

〔ポイント〕

岩手県一円における地産地消活動の中間支援機能として、地産地消を実践する団体に対し、販売支援、情報発信、市場開発支援等の各事業を行うとともに地産地消に対する啓発を促し、消費拡大による地域の活性化を目指すために「いわてNPOセンター」を平成15年12月設立。

【活動の内容】

1. 販売支援事業

地産地消を実践する団体に対して消費者との交流の場を提供するなど、ビジネスチャンス創出に向けた支援を行なっている。

○地産地消フェアー ○産業まつり ○めぐみフェアー

○盛岡市材木町よ市 ○産直まつり

2. 情報発信事業

岩手県における地産地消情報の受発信により、地産地消の周知と定着を図っているほか、民間との協働や情報提供を行い、食の出版事業に協力。岩手の食材と郷土料理・調理法、を紹介し、生産者の顔が見える安心なイメージを訴求し、県産食材の消費拡大を図っている。

3. いわて地産地消レストラン認定事業

・消費者に向けた地産地消の啓発及び推進

認定店は、可能な限り県産食材を使用するとともに、積極的に自店の取り組みをPRすることにより、消費者に向けた啓発と推進を行う。

認定店：平成18年10月1日現在 45店

・情報の一元化による広報活動

ホームページや情報紙で、認定店の紹介情報や県産食材情報・自然の恵みと文化に根ざした岩手の豊かな食文化を県内外に発信し、周知を図っている。

(新聞、専門誌、テレビ等の取材多数・県外からの視察も多い。)

【活動の成果】

いわて地産地消レストラン認定事業により、テレビや雑誌などマスメディアによる報道やホームページでの店舗紹介による知名度の向上により、地域における波及効果は大きく、認定レストランが平成18年10月現在で45店舗まで増加するなど、本事業を通じた県産食材ニーズの高まりや、農業者の生産意欲の向上など着実にその成果が上がっている。

岩手県における地産地消活動の中間支援機能として、地産地消を実践する団体に対する各種支援事業により、地域経済の活性化を図っている。